



成人期を見据えた、特別な支援が必要な 幼児・児童・生徒を切れ目なくつなぐ指導

▶▶▶▶ 地域子ども教育学科 教授 山田浩昭

1 - 教員基本情報

特別支援学校における、知的障害や発達障害のある児童・生徒の自立と社会参加をめざした指導のあり方を研究しています。

障害のあるなしに関わらず、日本社会で、生活全体のウェルビーイングの向上をめざすことは必須です。でも、その中で「働くこと」を中心に置いた生活の考え方は、大きく変化し続けています。

特別支援学校がこれまで培ってきた、「働く」ことを生活の中心に位置づけウェルビーイングの向上を図る考え方を、現状の社会全体の考え方と比較しながら、生活年齢、精神年齢、家庭環境、社会状況等多面的に分析し、最適で効率的な指導のあり方を考えています。

2 - 社会連携活動

- ・静岡県自立支援協議会学齢部会委員
- ・県立西部特別支援学校学校運営協議会委員
- ・県立吉田特別支援学校学校運営協議会委員
- ・富士市教育・保育施設訪問指導事業指導員

3 - 相談に応じられる分野

- ・特別支援教育に関わること

